

News Release

2017年10月19日
株式会社野村総合研究所

システム開発プロジェクトにおける品質向上と
業務効率化の双方を推進する開発管理統合サービス
「aslead」の提供を開始

～ メンバー間のコミュニケーション活性化と開発標準化を支援 ～

株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：此本 臣吾、以下「NRI」）は、大規模な情報システムを開発するプロジェクトにおいて、成果物の品質向上と業務効率化の双方をサポートする開発管理統合サービス「aslead（アスリード）」^{*1}の提供を、本日から開始します。「aslead」を導入することで、プロジェクトの全体状況の把握が容易になり、効率的なマネジメントの推進などが実現できます。また、システム開発に携わるプロジェクトのメンバー間での情報共有が円滑になることで、コミュニケーションが活性化し、コラボレーションが強化されます。

■ 「aslead」の主な機能と特長

「aslead」は、全世界で90,000社以上の幅広い業種の企業において使用されているアトラシアン社^{*2}が提供するソフトウェア製品群と、NRIが過去10年間に400以上の大規模システム開発プロジェクトでの培った経験やノウハウをもとに、新たに開発した業務テンプレートを始めとするNRI独自機能を組み合わせ、【コラボレーションパッケージ】と【開発パッケージ】の2つで構成しています（図1）。

図1 asleadの機能構成



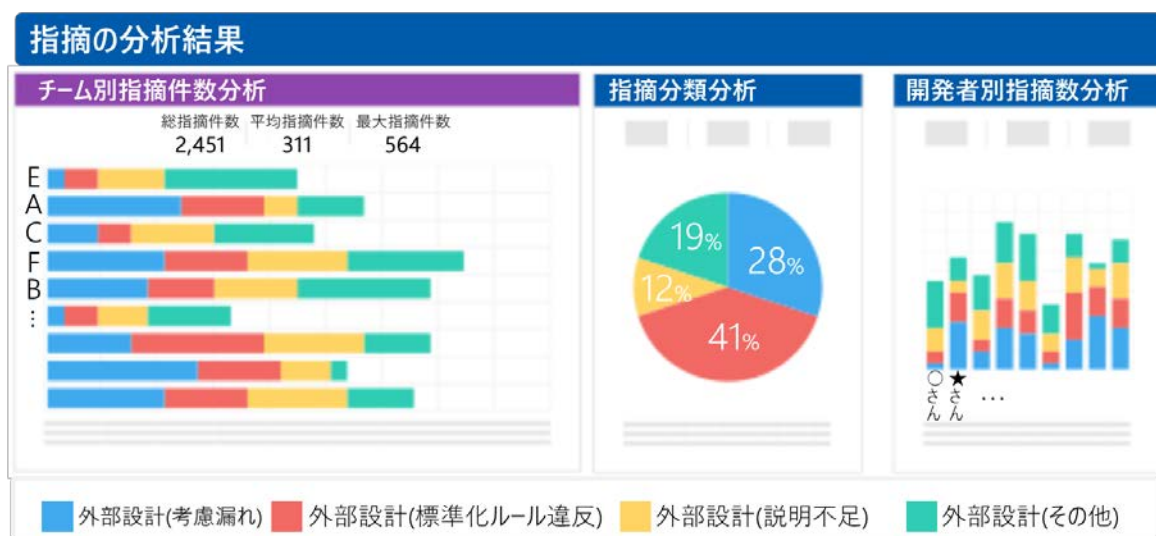
※ 「Hipchat」「Jira Software」「Confluence」「Bitbucket」はアトラシアン社のソフトウェア製品名です^{*2}

「aslead」は、設計工程におけるレビューから設計者への「設計考慮不足」といった指摘状況の見える化と、それに伴う起票作業に関する負荷の軽減する機能を提供します。具体的には、プロジェクト

管理者やスタッフが毎日、品質分析や品質評価ができるようにするために、日々発生する大量の指摘事項について、議事録等から容易に書面化（起票）する機能を備えています。このように、指摘事項を集約・集計して「見える化」することで、早期に対策を実施することによる品質の向上を実現させます（図2）。

「aslead」を活用することで、大規模プロジェクトに期待される高い品質のマネジメントの実現に加え、プロジェクトメンバの業務効率化も可能となります。

図2 自動生成された指摘の分析結果のイメージ（チーム別、分類別、開発者別）



「aslead」は、以下の課題を抱えている組織・チームに効果が見込めます。

- 社内のプロジェクトの進捗や品質が正確に把握できず、プロアクティブな手を打てていないと感じる組織・チーム
- チーム内・チーム間・リモート拠点間の状況の可視化・共有に課題を感じている組織・チーム
- 会議運営(会議数・アジェンダ・議事録指摘管理など)に非効率さを感じている組織・チーム
- 現在の業務スタイルが大きく変わることを恐れて生産性向上ツールの導入を躊躇されている組織・チーム
- 開発業務の標準化・自動化のノウハウがなく困っている組織・チーム
- 無駄なメールが大量にやり取りされ、必要な情報が埋もれ悩まされている組織・チーム

■より広く「働き方改革」への適用も可能

現在、NRI 社内では約 7,000 名のシステム技術者が「aslead」を活用しています。利用者からは、「連絡や調整、報告などの情報共有がスムーズになった」、「無駄な会議・メールが大幅に削減され、プロジェクトメンバが本来の業務に集中できる時間が確保できるようになった」、「指摘・課題の放置、関係者間の認識の齟齬、指摘対応漏れなどに伴う後工程での無駄な作業が発生しにくくなった」などの効果の声が出始めています。「aslead」を利用することで、一人ひとりの業務が効率化され、1日1人あ

たり 30 分程度^{*3} の余力時間が創出されると見込まれています。今後は、「働き方改革」においても、余力時間の創出への貢献が期待できます。

「aslead」の詳細については、以下の URL の専用サイトをご覧ください。

<https://aslead.nri.co.jp/>

*1 **aslead** (アスリード) : NRI が商標出願中。サービスの詳細については以下の URL を参照ください。
<https://aslead.nri.co.jp/>

*2 **アトラシアン社** : 英語表記 : Atlassian Pty Ltd。オーストラリアのシドニーに本社を置く、ソフトウェア企業。チームで取り組む業務の整理、議論、完遂を支援する製品群を提供。現在、「aslead」サービスで採用しているアトラシアン社製品は、以下の4つです。

- **Hipchat** : グループチャットソフト。グループチャット、プライベートチャット、ビデオ通話、スクリーン共有、履歴の保持と検索、チームコミュニケーションに必要な機能が全て揃ったビジネス向けチャットツール。
- **Jira Software** : 課題およびプロジェクト追跡ソフト。アジャイル開発チーム向けのプロジェクト管理ツール。ソフト開発・サポート業務全般、工数管理、進捗管理、リリース管理まで対応したソフト開発ツール。
- **Confluence** : コンテンツコラボレーションソフト。仕事の整理、ドキュメントの作成、話し合いを一カ所に集めて共有する事でチーム内の効率の向上が可能。
- **Bitbucket** : チームでの共同作業を容易にする分散型バージョン管理システム。大規模環境でもコラボレーションできる、唯一の Git ソリューション。

*3 1日あたり 7.5 時間の労働を基準にした場合の 5.6%を想定。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 十河、松本

TEL : 03-5877-7100 E-mail : kouhou@nri.co.jp

【「aslead」に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 生産革新ソリューション開発一部 坂田、細沼、高島

E-mail : aslead@nri.co.jp

<https://aslead.nri.co.jp/>

【ご参考】

■ 「aslead」が果たす機能

【コラボレーションパッケージ】 システム開発等のチーム活動に有効な機能群を集めたパッケージ

コミュニケーション 活性化	チャット機能により、チーム内でのコミュニケーションを促進します。タスク管理機能・ナレッジ共有機能など、各種機能からの情報をスムーズにチーム内に連携するのにも活用します。
効率的なタスク管理	開発の各種管理機能を提供し、NRIの開発管理ノウハウを組み込むことで、管理情報を可視化します。例えば、品質管理における設計書レビュー時の指摘情報や、開発プログラムの障害情報をチケット（タスクの情報）として起票/管理し、それらの状況分析レポート等をタイムリーに提供します。また、進捗管理情報や課題・QA管理情報についても同様のことが可能です。
ナレッジの蓄積と 共有	会議での議事録など、プロジェクトに関するすべての情報を蓄積/活用/共有できます。

【開発パッケージ】 システム開発を伴うプロジェクトに役立つ機能群を集めたパッケージ

開発業務の標準化・ 自動化	ソース/モジュールの開発管理ができ、ビルドの自動化やモジュールの配布管理ができます。さらに、リリース時期の異なる業務要件への並行開発に対する管理も可能です。
------------------	--